2020年8月某日

差枚	+6645枚	RANK	S

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2

実戦レポート

過去を振り返ることが多くなったら老いの証、ということをどこかで誰かが言っていたような気がするが、先月「そういえばS級を1年ぐらい取っていないなぁ」と呟いた日に設定6らしき台をゲットし、それもまた＋3000枚には届かず「S級未遂」で終えてしまったことがあった。それが今回のホールでの実戦で、実は先々月にも設定6に座ることができているので、2ヵ月連続で大満足の内容と言えるのだけれど、どことなく「完全燃焼はしていない感」を引きずったまま迎えたこの日の朝。引いた抽選番号は「29番」で可もなく不可もなく、といった位置だが、さて今回は何を狙おうか？と考える。もちろん、前にいる20人以上の先客が座らなかった台から選ぶしかないのだが…

こうして毎月、定期的に決まった日付で人が集まるお店では、打ち手側が「先月はこうだったから、今月はこうかな」と高設定が入る機種や台を予測するように、お店側もそれまでの流れを考えて高設定を入れる筈である。コロナ禍での自粛期間が明けて、6月から再開したこの実戦だが、それ以前に比べて高設定が入る機種の傾向が若干変わったように感じていた。実際それは他のお客さんも思ったようで、オレ自身はたまたま運良く連続で高設定をゲットできていたけれど、他の打ち手が店内で苦戦していそうな様子をけっこう目にしてきた。

さて、自粛明けから今回が3ヶ月目だ。ここ2ヵ月の流れをそのままに、コロナ前と比べてちょっと変化した傾向をそのまま引き継ぐのか？　それとも、この2ヵ月での店内のお客さんの様子を受けて、ここら辺でもう一度大きなインパクトを狙ってくるのか？　オレは…せっかくだから後者を選ぶぜ。ここ2ヵ月は少数台機種を中心に全台系を配置してきていたけど、結果的に夜までそれが判明せず不発気味に終わることもあった。もし今回それを変えようとするならば、台数が多めで人気のあり、稼働しやすい機種なのでは？

そんな考えから座ったのが「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2」だ。コロナ直前に導入された時、誰もが「今日の全台系はここだ」と思ったであろうタイミングで高設定が入らず、そこから自粛へ突入してしまい、以降は目立った出玉もなくそこそこの稼働で落ち着いていた機種だ。それゆえに朝イチに狙う人は少なく、開店後もしばらくは空き台になっていたが…。投資3Kで初めて突入して以降、とにかく圧倒的に早いペースでBTが当たり続けるこの展開は、まさにいつか隣で見た設定6のそれ。昼頃にはオレの台ともう1台で「555人撃破」が出ていよいよ全台系の気配が強まり、綺麗に右肩上がりで伸び続けるスランプグラフ。やりました、1年ぶりのS!